



病児・病後児預かりがスタートして1年が立ちました。今は「いざという時に慌てないように安心のため」登録されている方が多いようです。どんな風につかえるの？手順はどうするの？と考えている方いませんか？ 利用の仕方についてこころちゃんをご案内しまーす♥

～子どもが具合悪くなった時の巻～



病児・病後児預かりを利用する時の

ポイント



ポイント1 病院に受診しよう

受診の時には預けられる病状が確認してね。病状に合った看護の留意点も聞いてね。

ポイント2 FAX用紙・書類の記入

ふあみさぼに電話で依頼した後申込書をFAXしてね。その他に投薬依頼書・委任状・報告書の記入を忘れずに。大変だけど大事だよ。

ポイント3 当日の朝 確認してね

子どもの様子やお母さんの連絡先など預かる会員に知らせてね。お子さんにも帰る時間を伝えよう!!

ポイント4 キャンセルの連絡は 預かる会員へ

当日子どもが元気になれば預けることもなくなります。その時は会員さんが訪問する前に連絡しよう!! 元気になって子どももお母さんもそして預かる会員もひと安心... ♥



※援助費用の精算は当日にお願いします。
※病児・病後児の利用はふあみさぼの登録と病児登録の両方が必要です。詳しくはセンターにお問い合わせください。

病児預かりを利用しました



前日の依頼にもかかわらず預かる会員さんを手配して頂き助かりました。以前、子どもを預かってくれた方が、来てくれたので、より安心して外出できました。自分の家に来てくれるので、環境が変わらない状態で預かって貰えたことが、子どもにとっても安心して過ごせて良かったと思います。ありがとうございました。(預ける会員 佐々木さんより)

研修会の報告



新年度が始まりいくつかの研修が終了しています。全受講が終了した方は修了証をお渡しする予定です。
今後の研修会日程と申込み方法などは、別紙にまとめてありますのでお読みください。

おりがみ会館に行ってきました♪



当日は良いお天気に恵まれ、楽しい一日でした。
「おりがみ会館」では紙一枚からいろいろな楽しさが広がること・「そなエリア」では防災体験学習ツアーに参加し日頃の備えの大切さを感じました。

新しく始まった講座です！

★No.4ー地域の保育サービスについて
保育課の山城さんに、狭山市の保育サービスについて教えていただきました。
16名参加しました。

★No.5ー子どもの事故と安全
新狭山保育所長の滝沢先生に、事例を挙げながら起こりやすい事故などの話と、手遊びも教えてもらいました。13名参加しました。

★No.4,5は年2回の開催です。次回は2月20日(水)です。ぜひ、ご参加下さい！



受講カードを
持ちましょう。

センターからのお知らせ

- 送迎などの活動で、自動車を使用する援助が増えています。車に乗る時にはお子さんを後部座席に乗せて必ずシートベルトを着用して下さい。(年齢によってチャイルド・ジュニアシートが必要です。)折りにふれ、お子さんを交えて話をしたり確認できると安全な援助活動につながると思います。
- 台風などの影響で警報が発令され、安全に活動を行うことが困難であると、センターが判断した場合は、予定していた活動は中止になります。また、その時のキャンセル料は発生しません。センターから、その都度連絡しますが、心配な時にはお問い合わせ下さい。
- 事務所が閉まっている時の緊急連絡先が増えました。080-4791-4237(畑中)
事故など緊急時の連絡先です。相談・キャンセル等はセンター開所時にアドバイザーへ連絡して下さい。

9月・10月の予定

◆入会説明会 (保育有り・要予約) 詳しくはお問い合わせください。

日時: 9月11日(火) 10:00~12:00

10月16日(火) 10:00~12:00

場所: 総合子育て支援センター 会議室

◆研修会

○産前・産後ヘルパー研修会

日時: 9月14日(金) 9:30~12:30

○No.1-①預かる会員の心得

日時: 9月19日(水) 10:00~12:00

場所はともに東口事務所会議室です。

以降の研修会については別紙をご覧ください。



パネル展に参加しました

狭山市駅西口に市民交流センターが開所しました。完成イベントの際、狭山市子育てネットワークのパネル展が行われ、ふあみさぼも参加しました。折り紙でえんぴつの花火を作り展示に彩りを添えました。用意したお土産用の折り紙えんぴつも大好評でした♪



《七夕まつりでも社会福祉会館に展示しました!》

◆会員数: 782名 テータ・平成24年7月

預ける会員: 567名 預かる会員: 152名 両方会員: 63名